

令和3年11月24日

## リハビリテーション科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

**研究課題名** 非挿管 COVID-19 患者における覚醒下腹臥位療法の効果

**研究機関** 市立札幌病院 リハビリテーション科

**研究責任者** 診療科名／実施責任者名 リハビリテーション科／杉浦宏和

### 研究の目的

非挿管 COVID-19 患者における、覚醒下腹臥位療法の効果を検証することです。

### 研究の方法

#### 1 対象となる患者さん

2021年5月から2021年11月までに COVID-19 感染症で当院入院となった方です。

#### 2 利用するカルテ情報

年齢、性別、身長、体重、BMI、併存疾患、治療内容、血液生化学検査所見、酸素化パラメーター指標（経皮的酸素飽和度、吸入酸素濃度）を調査し、後方視的に検討いたします。

### 個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

**※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。**

#### 【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北11条西13丁目  
市立札幌病院リハビリテーション科